



編集 SEF事務局  
 連絡先 045-312-8770  
 E-mail SEF@arco.ne.jp

巻頭のことは 「人を評価する」 柏木 寛 理事長

最近「フリーペーパー」即ち無料で印刷物が簡単に手に入る。著者名をWEB上で検索することがある。因みに自分を検索してみた。そうすると自分の20年前の紹介であったり、またごく最近の「SEFたより」の「巻頭の言葉」に出てくる自分であったりする。ネットワーク上の人格は多面的である。ITにより世間一般に情報発信が出来る便利さとともに、自分の伝えたい情報が正しく伝わるかと言う点でIT社会の危険性も潜んでいます。

最近話題のライブドア-堀江前社長の逮捕に絡んで、自民党幹部は選挙の際にはもてはやしておきながら、今国会では苦々しい立場で釈明に努めています。幹部には経済の専門家であり、ITにも詳しい人が居りながら正しい評価ができなかったのでしょうか。容易に入手可能な偏った情報で人に高い評価を下した時には、後から責任を問われるリスクがあることにエキスパートとしては十分配慮して欲しいと思います。

1月度 理事会より

<p>1、SEFにおける収益事業の考え方                  事務局の調査で会員の大半が65歳以上の公益法人は収益事業が適用されない可能性が報告されました。</p> <p>2、「登録会員」制度の整備                  登録会員募集の為の基盤整備が審議されました。</p>	<p>3、報告事項                  (1) 2006年度事業計画作成手順                  (2) 第7回会員連絡会開催段取り                  (3) E&amp;C英文パンフレットの作成、等</p>
--	--

事業報告

検査業務請負事業 担当理事 黒山

12月度の理事会で承認されました。先日、先方と業務基本契約を締結し今後逐次検査の依頼が入るものと考えて準備作業に取り掛かっています。検査対象機器の殆どが海外輸出プラントがらみでドキュメント類が英文で作成される為、検査員の英文作成能力が問われます。

前準備の一環として会員に「検査スタッフ登録」をお願いしましたところ現在正会員・新規登録会員含めて約10名の方に応じて頂きました。検査立会いそのものは経験が少ないが英文化のところでお手伝いしましょうと有難いご提案も頂きました。今後仕事の成行を見ながら更に登録会員を増やして層を厚くして行きたいと目論んでいます。

SEFサロン

<p>1月度 1月25日開催 (品川区立中小企業センター)                  テーマ「シールド工法について」                  講演者 元鹿島建設(株) 藤森 繁太郎 氏                  私達シニアの多くが少年時代に夢見た「もぐらのトンネル堀」が実現化し、東京や横浜の大都市の地下等で昼夜大型シールド機が稼働しています。事例で説明された東京湾アクアライン海底トンネルでは直径14.4米の世界最大級のシールド機が使用され月平均150米掘り進み、東西二方向からの地中接合誤差が僅かに4ミリという驚異的な精度でした。日本では1950年代から実用化が始まり地盤沈下、漏水対策、汚水処理対策他色々な問題点を解決して現在では世界に誇れる技術の一つになっているそうです。</p>	<p>2月度予定                  2月度は会員連絡会が開催されま                  す。従って次回サロンは3月度開催                  となります。</p> <p>第7回会員連絡会                  日時 2月22日 14時30分～                  場所 品川区立中小企業センター                  詳細は別途案内送付</p>
---	---

会員動向

<p>1月度新規入会正会員 秋山 尚 氏                  三菱化学にて長年化学プラントの計測制御関連業務に従事され、後年は計装工事の設計施工分野の体系化にも注力されこれらの分野では国内の第一人者です。入会を歓迎致します。</p>	<p>2月1日現在の会員数                  正会員 24名                  準会員 1名                  賛助会員 1法人</p>
---	--

